

日本共産党 横浜市会議員団 ほっとライン

2024年3月18日(月) 電話045(671)3032 FAX045(641)7100

全市からの傍聴参加をお待ちしております！

3/22 (金)
午後2時以降

山中竹春市長や各局長に一問一答で質問します。
皆さまどうぞ、傍聴にお越しく下さい。
議員室で原稿配布しています。お立ち寄りください



POINT!

総合審査

ふるや

古谷やすひこ議員

(鶴見区選出)



【主な質問内容】(予定)

●中学校のいじめ自殺について

2020年に市立中学校2年生が自殺したことについて、市第三者委員会は「いじめが原因」と認定した。問題は、そもそも学校側の「いじめ防止対策委員会」が機能していなかったこと。教育委員会が“いじめではない”と判断していたことだ。2度と今回のような痛ましい事件が起きないように再発防止の徹底を。

●個別支援学級について

個別支援学級の役割・存在を児童生徒全体に、偏見のない様に正確に周知されているのか。一般級で学ぶ児童と個別級で学ぶ生徒との、内容の遅れについては、健常者と、障害者の間の差をなくす努力をすべきではないか。



●地域防災拠点について

能登半島地震を受け、本市の想定している被害(元禄型)を正面から受け止めて、必要な備蓄品を備え、訓練を行う必要がある。また、地域防災拠点については「逃げ込んだ方の対応をする所」だけではなく、自宅避難している方に物資の受け渡しや、必要な情報提供を行う拠点であることをもっと周知すること。

●バス路線の大幅減便について

全市で、バスの運転手不足などを理由に290便が減便されることが示された。長時間労働の規制は当然だが、変則労働制の見直しや処遇改善がなければ、なり手不足を解消できない。公共交通の役割が果たせるよう、財政支援を行い、少なくとも生活維持路線への補助は全額補助が必要。

議会のお知らせ (議員名は党市議団の発言予定者)

3月26日(火)

「予算議案討論」白井まさ子

「請願等討論」大和田あきお



インターネット中継

(生・録画)もご覧ください！